

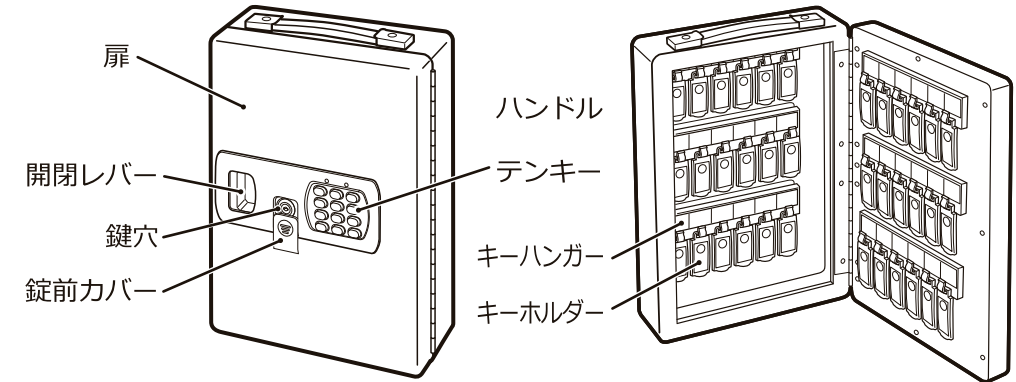
取扱説明書

DIGITAL KEY BOX

暗証番号式キーボックス DKBシリーズ

DKB-24 DKB-36 DKB-48 DKB-60 DKB-80

このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
また、取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。



5. 壁固定について

本体背面の穴を利用して、壁面の構造、材質を確認した上で取付を行ってください。

ご注意：

- 壁面の保持力が弱いと製品が落下する恐れがあります。

6. キーハンガーの取付け方・取りはずし方

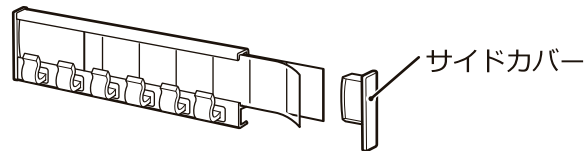
取付け方：本体および扉にある爪にかけ、下へスライドします。

取りはずし方：キーハンガーを上へスライドします。

7. キーハンガーラベルの取出し方・取付け方

取出し方：サイドカバーをはずし、ラベルとフィルムを取出します。

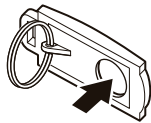
取付け方：ラベルとフィルムを差し込み、サイドカバーを取付けます。



8. キーホルダーラベルの取出し方・取付け方

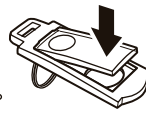
取出し方

キーホルダー裏からラベルを押し出します。



取付け方

はずしたラベルとカバーをはめ込みます。



お手入れの仕方

本体表面を拭く場合は、うすめた中性洗剤をつけた布を、固くしぼって拭いてください。乾いた布で、水分が残らないように完全に拭き取ってください。

ご注意：水にぬれたままにしたり、アルコールやシンナー系の溶剤の使用はしないでください。

塗装はがれやさびの原因になります。

付属品：取扱説明書、非常解錠キー×2、キーハンガー、キーホルダー
木ネジ×3、ボードアンカー×3、（キーハンガーとキーホルダーの数はモデルによって異なります。）

※商品の仕様は予告なく変更する場合があります。

⚠ 使用上の注意

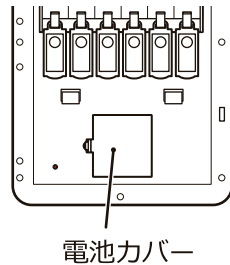
ご使用にあたっては、下記の事項をお守りください。記載事項をお守りいただけなかったための故障・破損、または事故・けが等には当社は一切の責任を負いかねます。

- ご使用になる前に、この取扱説明書に従って必ず暗証番号の登録をしてからご使用ください。工場出荷時に共通の初期暗証番号が設定されています。
- 暗証番号は忘れないように手帳などに必ずお控えください。
- キーボックスの最終的な保管には、耐火金庫などの大型の金庫をご使用いただきますようお願いいたします。なお、管理不足による収容物の紛失や、盗難の保証は当社では一切いたしません。
- 絶対に非常解錠キーは製品本体に入れないでください。
扉を閉めると自動的に施錠状態になり、電池切れや暗証番号が分からなくなった場合、解錠できなくなります。
- 直射日光が当たる場所や、湿度の高い場所での使用、保管はしないでください。
- シリンダー錠には注油しないでください。汚れや故障の原因になります。
- 本製品の分解や改造はしないでください。

ご使用前の準備

1. 乾電池のセット方法

- ①本体の錠前カバーを下へスライドします。
- ②付属の非常解錠キーを鍵穴へ差込み、右に180度回し扉を開きます。
- ③非常解錠キーを左に180度回し抜きます。
- ④扉裏側の一番下にあるキーハンガーを上へスライドしてはずします。
- ⑤扉裏にある電池カバーをはずし、単3形アルカリ乾電池4本を⊕⊖間違えないように正しくセットしてください。



※電池残量が少なくなると、解錠時「ピー、ピピピッ」と電子音が鳴ります。電池残量がなくなると解錠できなくなりますので、すみやかに電池を交換してください。解錠できない場合、「非常解錠の仕方」を参照ください。

ご注意：

- 非常解錠キーは製品本体に入れないでください。暗証番号がわからなくなった場合、解錠できなくなります。
- 非常解錠キーを抜くときは、必ず左に180度回してから抜いてください。施錠できなくなります。
- 使用頻度が少なくても、電池は1年を目安に交換してください。
- 電池の交換は、同時に4本とも新品の単3形アルカリ乾電池と交換してください。

2. 暗証番号の登録方法

このキーボックスは、1から8桁までお好きな番号を暗証番号として登録できます。登録した暗証番号を入力することにより解錠できるようになります。各操作は、5秒以内に行ってください。ボタンを押すたびに赤色のランプが点灯します。

①<工場出荷時の暗証番号で解錠します>

工場出荷時の暗証番号は「0」に設定されています。

本体のふたが閉まっている状態で、「0」→「OPEN」を押すと青色のランプが点灯し、電子音が鳴ります。開閉レバーを下にスライドすると本体のふたが開きます。青色のランプが消灯すると、自動的にロックされます。

②<暗証番号をお好きな番号に変更します>

下記のようにボタンを操作します。(無地キーとは、キーパッド左下の何も記載のないボタンです)

「現在の暗証番号」→「無地キー」→「新しい暗証番号(1~8桁)」→「OPENキー」

例)工場出荷時の「0」から新しい暗証番号「1234」に変更する場合

0 → 無地キー → 1 → 2 → 3 → 4 → OPENキー

赤色のランプが点灯し、電子音が鳴ります。

ご使用方法

1. 扉の開け方

各操作は、5秒以内に行ってください。
ボタンを押すたびに赤色のランプが点灯します。

- ①暗証番号を入力し、最後に「OPEN」を押します。
- ②青色のランプが点灯し、電子音が鳴ります。
- ③青色のランプが点灯している間に開閉レバーを引くと扉が開きます。

※誤った暗証番号を入力し「OPEN」を押すと電子音が2回鳴り、赤色のランプが点滅します。続けて4回入力を間違えると、アラームが1分間鳴り続けます。いずれかのボタンを押すとアラームが鳴り止め、5秒後に「ピー」と電子音が鳴りますので、再度暗証番号を入力してください。

2. 施錠の仕方

扉を静かに閉めると、自動的に施錠されます。

3. 非常解錠の仕方

暗証番号がわからなくなってしまった場合や電池残量がなくなった場合、非常解錠キーで解錠することができます。

- ①本体の錠前カバーを下へスライドします。
- ②付属の非常解錠キーを鍵穴へ差込み、右に180度回し扉を開きます。
- ③非常解錠キーを左に180度回します。

ご注意：

- 非常解錠キーは製品本体に入れないでください。暗証番号がわからなくなった場合や電池残量がなくなった場合、解錠できなくなります。
- 非常解錠キーを抜くときは、必ず左に180度回してから抜いてください。施錠できなくなります。

4. 暗証番号のリセット方法

暗証番号がわからなくなってしまった場合、非常解錠キーで解錠後、暗証番号をリセットすることができます。

- ①電池カバー横のリセットボタンを「ピーッ」と鳴るまで長押しします。
リセットボタンが反応しない場合は、テンキーのいずれかを一度押してから、再度リセットボタンを長押ししてください。
- ②暗証番号が工場出荷時の「0」にもどります。
「暗証番号の登録方法」に従い暗証番号を再設定します。

